

かまたんと学ぶ 鎌ヶ谷市の財政



～令和 6 年度決算版～

鎌ヶ谷市 企画財政課 財政室

はじめに



鎌ケ谷市では、予算や決算をはじめとした財政に関する情報を積極的に発信してるよ。より多くのみんなに財政状況を知ってもらうために、わかりやすい表現を心がけて「**かまたんと学ぶ鎌ケ谷市の財政**」を作ったよ。

市の仕事は、学校・福祉・ごみ処理・道路整備など、みんなの生活に関係したものばかり。ぜひ、みんなが、市の事業や財政状況をより身近に感じてくれたらうれしいたん。

今日の時間割

- 1 時間目 財政とは
 - P 2 1. 財政についての説明
 - P 3 2. 1年間で扱うお金
 - P 4 3. どんなお金が入ってくるか
 - P 5 4. どれくらいのお金が納められているか
- 2 時間目 お金の使い道
 - P 6 1. 何のために使ったか
 - P 7 2. どんなことに使ったか
 - P 8 3. 財政の変化
 - P 9 4. 具体的なお金の使い道
- 3 時間目 鎌ケ谷市の財政状況
 - P 10 1. 鎌ケ谷市の貯金
 - P 11 2. 鎌ケ谷市の借金
 - P 12 3. 身近なものに例えると
 - P 13 4. 他市と比べると
- 4 時間目 お金の使い方
 - P 14 1. 使い道の決め方
 - P 15 2. 実際の使い道
- 5 時間目 鎌ケ谷市のこれから
 - P 16 1. これからの予測
 - P 17 2. 財政状況は大丈夫？

(注) おことわり

これから出てくる「県内37市」の比較は、総務省が定めた全国一律ルールである普通会計決算に基づいた決算額としています。
「県内37市」とは、鎌ケ谷市を含む千葉県内の全市です。

1 時間目：財政とは「1. 財政についての説明」



財政とは：国や地方公共団体（千葉県や鎌ヶ谷市など）がお金をやりくりすること

たとえば）市民のみなさんや企業の方に納めていただいた税金、国や県から入ってくるお金、銀行からの借金、将来のために積み立てた貯金などを使って、学校、公民館、道路などの公共施設を整備したり、教育や福祉などの公共サービスを提供したりすることです。



テレビや新聞で「財政が・・・」ということ聞いたことがあります。でも、そもそも「財政」ってなんですか？

1. 財政についての説明

○財政のイメージ

市に入ってくるお金
税金、寄附金



国・県からのお金



銀行などからの借金



鎌
ヶ
谷
市

地方公共団体



市から出ていくお金
公共サービスの提供



(例)福祉・教育・防災



(例)道路整備



1 時間目：財政とは「2. 1 年間で扱うお金」



では、令和 6 年度にどれくらいのお金を扱ったのか、一般会計決算額を見てみるたん。

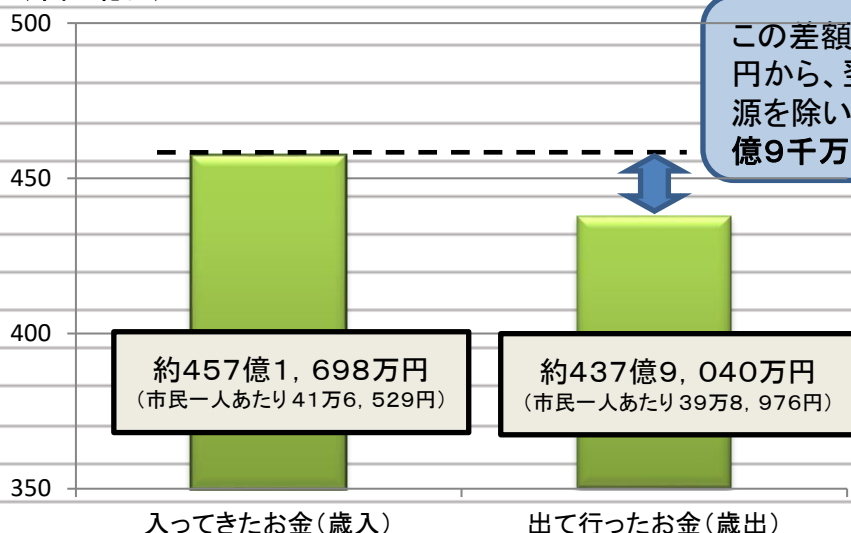
「一般会計」とは、福祉・教育・道路整備など、市の基本的な事業の収支を表す会計だよ。



鎌ヶ谷市は 1 年間でどれくらいのお金を取り扱っているんですか？

2. 1 年間で扱うお金

(単位: 億円) ■ 令和 6 年度 一般会計 決算額



この差額 (形式収支) 約 19 億 3 千万円から、翌年度に繰り越す事業の財源を除いた額 (実質収支) は、約 17 億 9 千万円 (黒字) となりました。

(令和 7 年 1 月 1 日の住民基本台帳人口の 109,757 人から算出)

○ 約 438 億円ってどのくらい？

歳出予算を 1 万円札で積み上げたら、どのくらいの高さになるのか…

100 万円が 1 cm だから…なんと約 438 m ! ?

比べると…東京タワー = 333 m

鋸山 (千葉県) = 329 メートル

1 時間目：財政とは「3. どんなお金が入ってくるか」



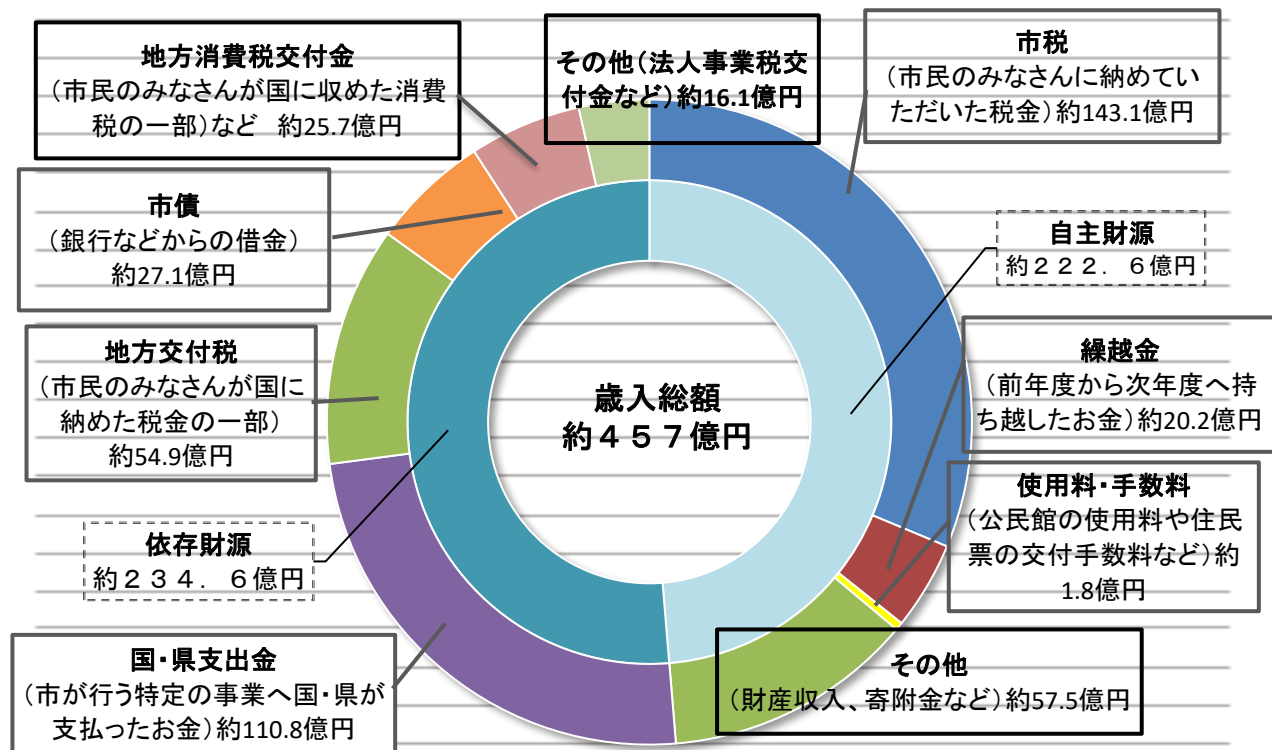
それでは、令和6年度に鎌ヶ谷市に入ってきたお金（歳入）をちょっと見てみよう。

ちなみに、市税などの地方公共団体が自主的に収入できるお金を「自主財源」といって、国や県から交付される交付金や市債（借金）などのことを「依存財源」というよ。

鎌ヶ谷市にはどんなお金が入ってくるんですか？



3. どんなお金が入ってくるのか(令和6年度 一般会計 歳入決算額)



市民のみなさんから納めてもらった税金と国・県からもらうお金、銀行等からの借金で運営している。市税はとても重要な財源。市内での買い物や他市からのふるさと納税（寄附）をしてもらうことも収入UPとなる。

また依存財源は、外部からのお金を頼るため、**自主財源の確保が財政を安定させるポイント。**

1 時間目：財政とは「4.どれくらいのお金が納められているか」



市民一人あたりの市税収入（市民のみなさんに納めてもらった税金）を見てみるたん。

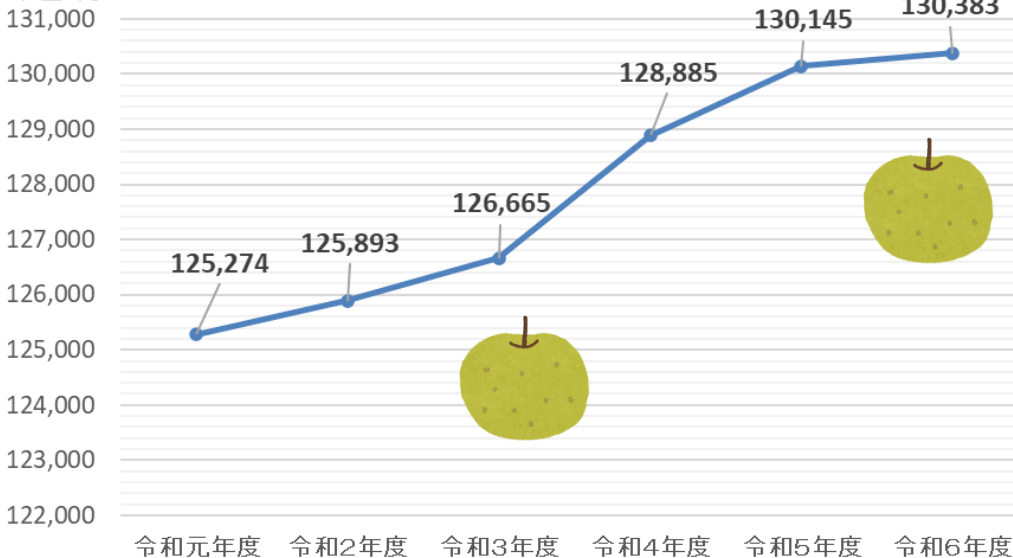


市民からはどれくらいのお金を納めてもらっているんですか？

4. どれくらいのお金が納められているか

○市民一人あたりの市税収入の推移

単位：円



（令和7年1月1日の住民基本台帳人口の109,757人から算出）

令和6年度の市民一人あたりの市税収入は、**約13万383円**で**県内37市中多い順で28位**。鎌ケ谷市は首都近郊の住宅都市として発展したため、企業や工場が少なく、法人市民税や固定資産税が極端に少ない財政構造。

他市に比べて、市税が少ないということは、鎌ケ谷市は自由に使えるお金が少ないということ。

2 時間目：お金の使い道「1.何のために使ったか」



何のために使ったかを“**目的別**”というよ。

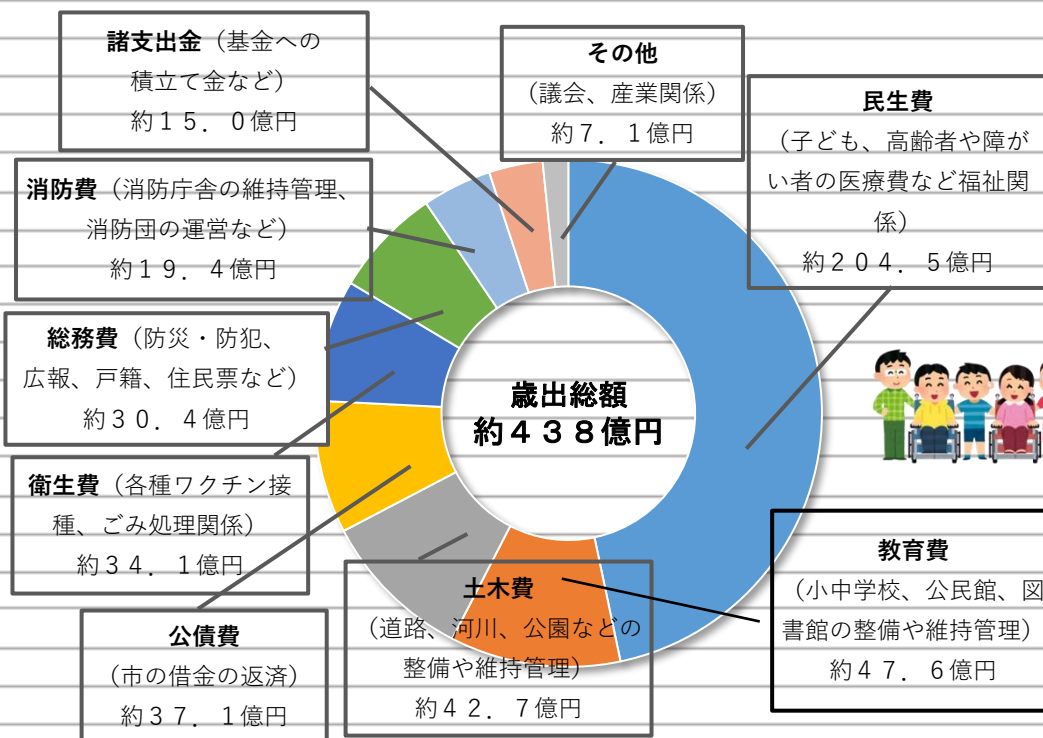
では、令和6年度に鎌ヶ谷市が何のためにお金をつかったのかグラフで見てみるたん。

鎌ヶ谷市では“何のために”にお金を使ったんですか？



1. 何のために使ったか

○令和6年度 目的別 歳出決算額



一番多いのは民生費で約204.5億円と全体の46.7%。物価高騰対策として実施した定額減税補足給付金などが影響。

そのほか、教育費（学校の整備など）、衛生費（各種ワクチン接種など）や公債費（借金の返済）に多く使われている。

2 時間目：お金の使い道「2.どんなことに使ったか」



どんなことに使ったかを“**性質別**”というよ。
では、令和6年度に鎌ヶ谷市がどんなことにお金
(歳出)を使ったか見てみるたん。

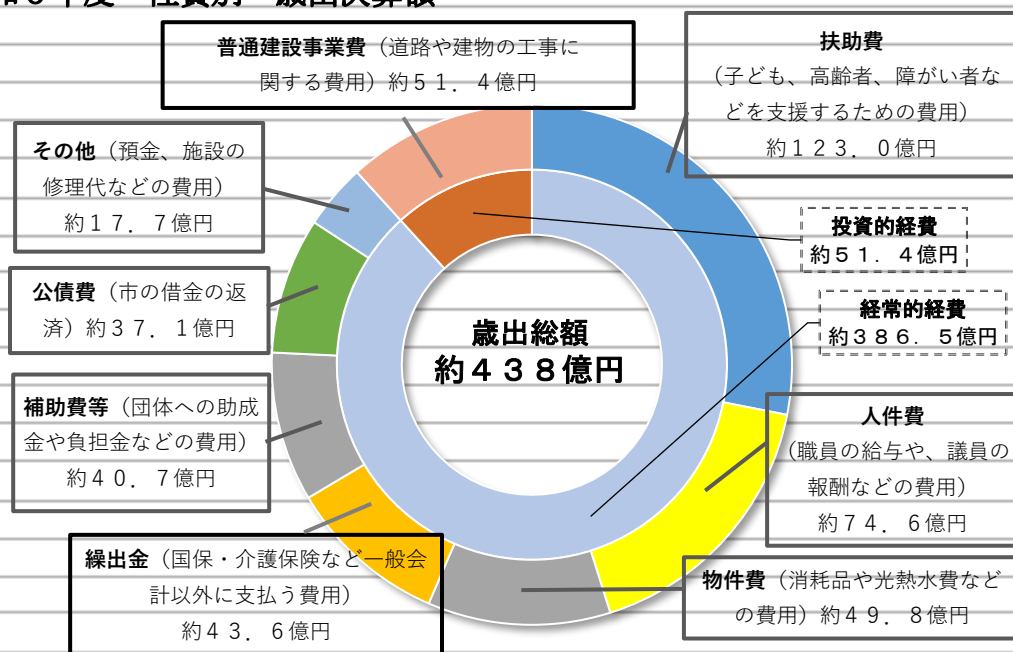
ちなみに、電気代や水道代、借金の返済など毎年決
まった支払いのことを“**経常的経費**”といい、道路の建
設や改良などに使うお金は“**投資的経費**”というよ。



鎌ヶ谷市ではどんなことにお金を
使ったんですか？

2. どんなことに使ったか

○令和6年度 性質別 歳出決算額



・経常的経費 (一部、一時的なものもある) が**全体の約88%**。

今後は、民間給与の上昇を受けた職員の給与などの人件費、こども、高齢者、
障がい者などを支援するための扶助費などが増える見込み。

2 時間目：お金の使い道「3.財政の変化」

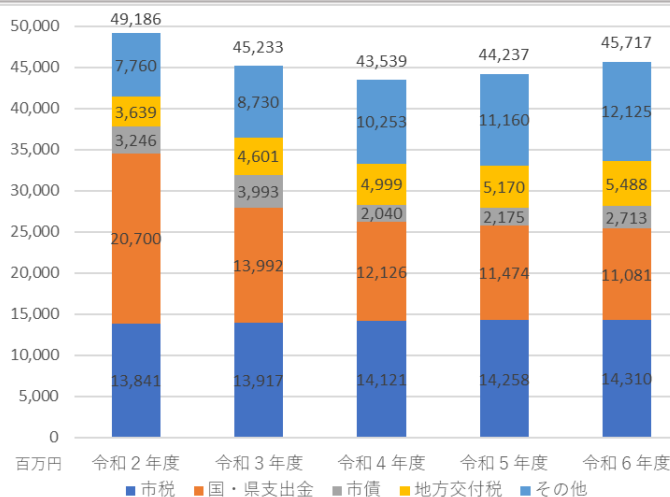


令和2年度から令和6年度までの決算額の推移をグラフで見てみるたん。

一年間のお金の状況はわかったけど、昔と比べるとどれくらい変わっていますか？



3. 財政の変化



○歳入額の推移

●ポイント

賃上げの影響や市内開発もあり、市税収入は増加傾向にある。

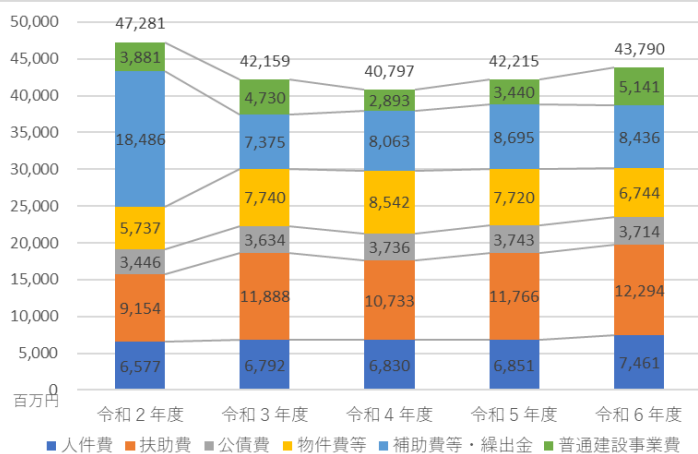
歳出側で扶助費が増加していることや、国の給付金事業などもあり、歳入全体としては、増加傾向にある。

○歳出額の推移

●ポイント

令和2年度は新型コロナウイルス対応により、歳出額が多いが、基本的には増加傾向にある。

2年度と6年度を比較すると、こども、高齢者、障がい者などを支援するための**扶助費**が約31億円と特に増加している。



2 時間目：お金の使い道 「4.具体的なお金の使い道」



『令和6年度 鎌ケ谷市の教育費』

・令和6年度の教育費は約47億5,714万円

- ・教育費には、小中学校で安心して勉強できるよう実施した学校の改修工事費やコンピューターの維持費、電気代や水道代も含まれています。
- また、公民館、学習センターやスポーツ施設で使ったお金も含まれます。

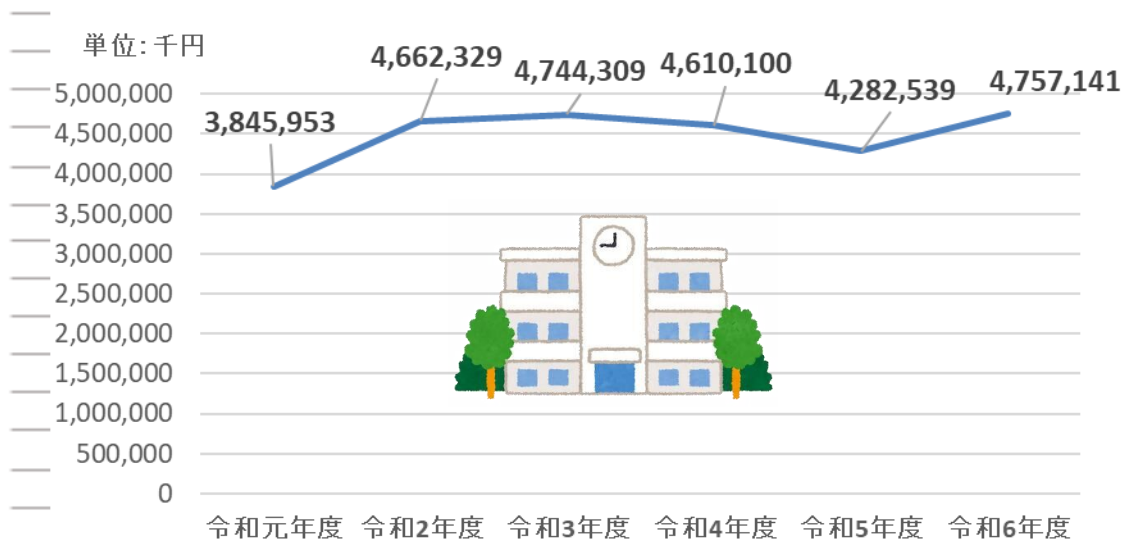


私たちが通う学校に使っているお金はどれくらいありますか？



4. 具体的なお金の使い道

○近年の教育費（決算額）の推移



●令和6年度の実施例

令和6年度は災害時の避難所となる「鎌ケ谷小学校、南部小学校、道野辺小学校の体育館空調設備設置工事」や脱炭素化の推進として「北部小学校、道野辺小学校、第二中学校、第三中学校のLED照明改修工事」などを実施した。

3 時間目：鎌ケ谷市の財政状況「1. 鎌ケ谷市の貯金」

10

『市の貯金とは』

- ・ 鎌ケ谷市を含めた地方公共団体は、将来の経済的な影響や災害に対応するために、それぞれの目的に貯金をしています。これらの貯金を「**基金**」といいます。
- ・ 令和6年度末の基金残高は約**28億円**で、市民一人あたりでは約**2万6,000円**となります。

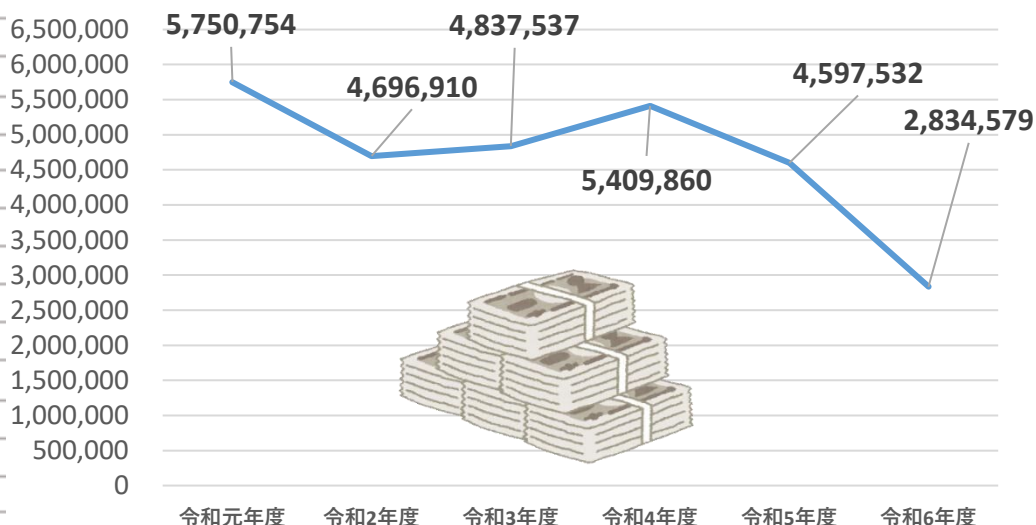
鎌ケ谷市にはどれくらいの貯金があるんですか？



1. 鎌ケ谷市の貯金

○近年の基金（貯金額）残高の推移

単位：千円



●現状の基金残高について

令和6年度では、企業誘致を実現した新鎌ケ谷駅前地区市街地整備促進事業、小学校1年生の給食費の無償化などの子育て世代への支援、市民体育館や小中学校体育館の空調整備といった防災対策、国民健康保険料の維持など、今、取り組むべき事業に貯金を使ったため、令和5年度と比較して、約18億円の減少となった。

3 時間目：鎌ヶ谷市の財政状況「2. 鎌ヶ谷市の借金」



市の借金は、市債の状況を見ればわかるよ。
ちなみに、市債は市が仕事に必要なお金を銀行など
から借りたお金（ローン）のことだよ。

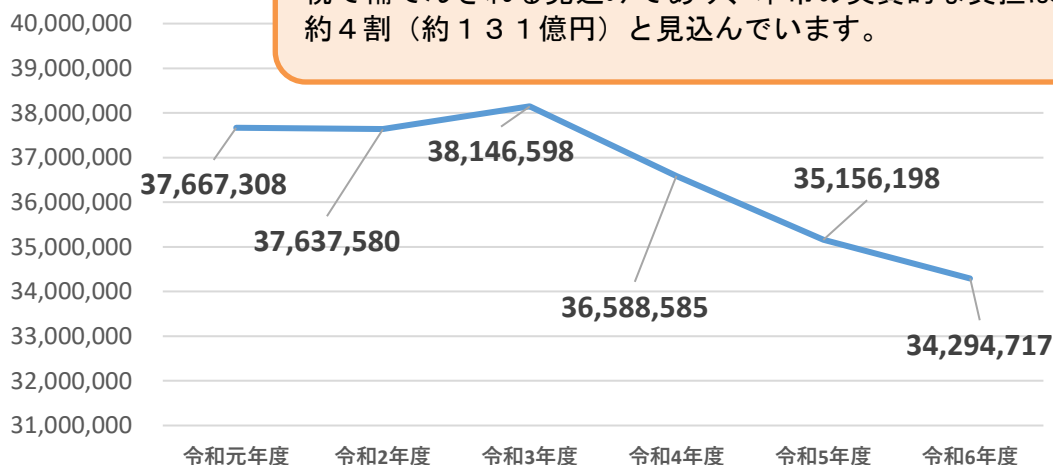


これからも借金の返済があるよう
ですが、鎌ヶ谷市の借金はどれくらい
ありますか？

2. 鎌ヶ谷市の借金

○一般会計の市債（ローン）の年度末残高の推移

単位：千円



市債残高のうち約6割は、後年度の借金返済が地方交付
税で補てんされる見込みであり、本市の実質的な負担は、
約4割（約131億円）と見込んでいます。

・令和6年度の市債残高は343億円で、市民一人あたりでは約31万2,000円。県内37市の中では多い順で18番目と平均より少ない残高となっている。

●貯金があるのに借金をする理由

学校などを建てると、その後は何十年と使うため、建てたときの人たちだけでこのお金を負担するのは不公平であり、分割して支払うことで将来世代にも負担してもらうことができ、他事業の財源確保や財政負担も平準化できる。

3 時間目：鎌ヶ谷市の財政状況「3.身近なものに例えると」



鎌ヶ谷市の1年間の収支を家計簿にしてみたよ。
家計と市の会計は使い道も規模も違うけど、令和6年度に鎌ヶ谷市へ入ってきたお金約457億1,698万円を年収600万円の家計に例えてみたよ。



使うお金が大きくて、よくわかりません。市の財政（決算）を家計に置き換えるとどうなりますか？



3. 身近なものに例えると

○収入

家計		市の会計		金額
給料		市税	自主財源	188万円
駐車場収入など		使用料・手数料など		51万円
貯金の利子、取り崩し		財産収入、基金繰入金		54万円
親からの仕送り	使い道が決まっている	国・県支出金	依存財源	145万円
	自由に使える	地方交付税		72万円
借金		市債		35万円
その他の収入		地方譲与税など		55万円
合 計				600万円

○支出

家計	市の会計	金額
医療費	扶助費 ※	161万円
光熱水費など	物件費・補助費など	119万円
食費	人件費	98万円
家の増改築	普通建設事業費	67万円
子どもの習い事	他会計出資金	1万円
子どもへの仕送り	他会計繰出金	57万円
借金の返済	公債費	49万円
家の修理代など	維持補修費など	3万円
貯金	積立金	20万円
合 計		575万円

・家計でいうと医療費（扶助費）が多くかかっている。

3 時間目：鎌ケ谷市の財政状況「4.他市と比べると」

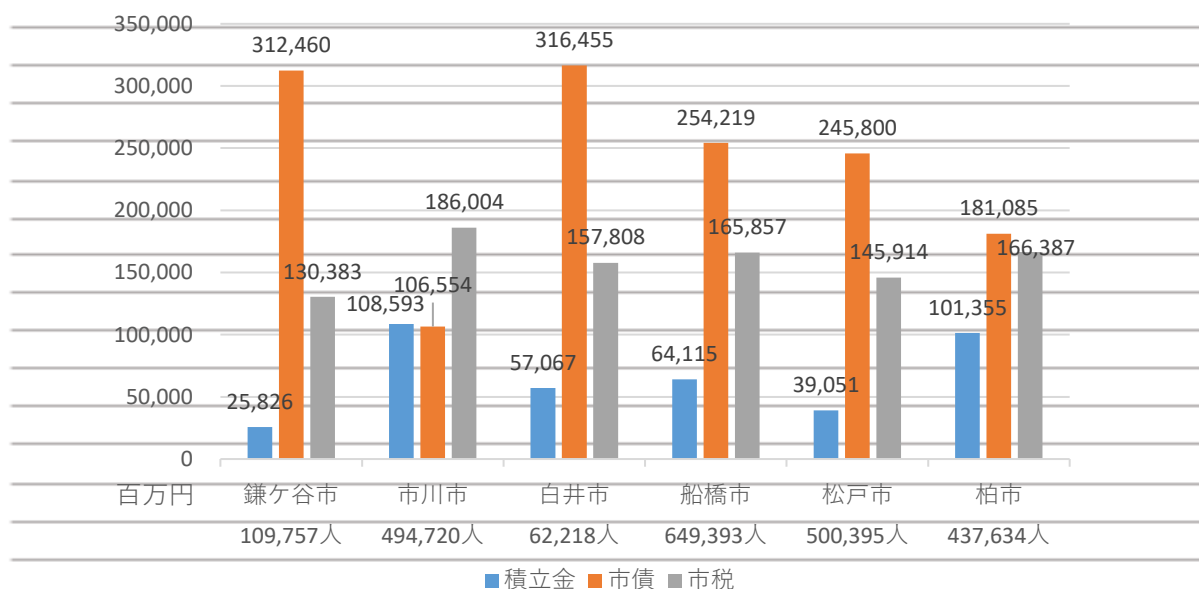
13

今回は市民一人あたりの積立金（貯金）、市債（借金）、市税について、鎌ケ谷市と隣接している市と人口規模が近い県内市で比較をしてみたよ。

鎌ケ谷市とほかの市とで比べるとどうなりますか？

4. 他市と比べると

○市民一人あたりの積立金、市債、市税



他市と比べると、鎌ケ谷市は大丈夫なの？ と思うかもしれないけど、今後の見通しを考え、国の基準を上回らないよう取り組んでるたん。だけど、これより数値を良くするために魅力あるまちづくりをして、市税収入UPを目指す必要があるたん。

4 時間目：お金の使い方「1.使い道の決め方」

14

『予算作りの流れ』

- ・まず市長をはじめとした市役所職員みんなで、市民の皆さんの意見を考慮しつつ、計算や議論をして、どれだけのお金が入ってくるのかと使い道の案（予算案）を考えます。
- ・そしてその編成した案を市議会に提出して、市民の代表である市議会議員の方々の審査を受け、最終的には市議会で決定されます。

鎌ケ谷市ではどうやってお金の使い方を決めているんですか？



1. 使い道の決め方

○令和8年度の予算編成スケジュール

9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

予算編成のルール（方針など）や今後の日程を決めます。

それぞれの部署が予算の要求案を決め、財政担当部署に提出します。

提出された予算案について、財政担当職員がそれぞれの部署の職員と一緒に内容の確認を行います

財政担当課長などによる予算案の策定を行います。

財政担当部長による予算案の策定を行います。

市長・副市長・教育長・各部長などで予算案について調整し、市長が予算案を決定します。

市長が市議会に予算案を提出し、議会での審議が始まります。

市議会での審議の結果、承認がなされれば、最終的に予算として決定します。

- ・イメージは大きな買い物（車など）を買うときの家族会議のようなもの
- ・不足の事態によって予算が足りない時は「補正予算」を同じような流れで行う。基本的には6月、9月、12月、3月にある。

4 時間目：お金の使い方「2.実際の使い道」



令和 6 年度の主な予算の使い道を表にまとめたよ。
身近な学校や公園、それ以外には企業誘致、物価
高騰対策、こども医療費などに予算を使ったよ。



令和 6 年度に使ったお金の使い道は
なんだったんですか？



2. 実際の使い道

義務教育施設維持補修事業 9 億 1, 5 2 5 万円 各小中学校の学習環境の向上を図るため、体育館空調設備設置や L E D 照明の導入など、必要な改修工事を実施しました。	
新鎌ヶ谷駅周辺地区市街地整備促進事業 8 億 1 8 6 万円 新鎌ヶ谷駅南側の県有地を取得し、プロポーザルによる企業誘致を実施しました。(同額を土地売却収入として確保)	
【物価高騰対策】 定額減税補足給付金の支給 7 億 2, 1 9 7 万円 所得税・個人住民税の定額減税において、減税しきれないと見込まれる方に給付金を支給しました。 低所得者支援給付金の支給（子育て世帯加算含む） 4 億 7, 1 3 8 万円 価格高騰の影響を受けた低所得世帯への負担軽減を図るため、給付金を支給しました。	
子ども・高校生等医療費助成 4 億 3, 7 8 3 万円 子どもの保健対策の充実及び保護者の負担軽減を図るため、医療費の全部または一部を助成しました。	
(仮称) 緑道整備事業 1 億 7, 8 3 0 万円 東京 1 0 号線延伸新線跡地への(仮称)緑道の整備として、自転車歩行者専用道路の整備などを実施しました。	

5 時間目：鎌ヶ谷市のこれから「1.これからの予測」

16

『鎌ヶ谷市の予算見通し』

- ・鎌ヶ谷市では「当初予算を作ったあと」と「決算が固まったあと」の年2回、今後6年間の財政推計をしています。これを「**中期財政見通し**」と呼んでいて、市HPに掲載しています。

これからのお金のやりくりはどうなると考えていますか？



1. これからの予測

○中期財政見通し（令和6年度決算後）

単位：億円

区分	R8推計	R9推計	R10推計	R11推計	R12推計	R13推計
歳入	431.1	439.7	446.1	453.2	459.1	463.9
歳出	436.1	444.9	451.7	459.5	466.3	473.8
収支差	▲5.0	▲5.2	▲5.6	▲6.3	▲7.2	▲9.9

・令和8年度以降は、財源不足が生じる見込みで、財源の確保が必要な状況にある。

・今後、住宅の建設や企業誘致など、市税収入の増加が見込まれるものの、歳入確保と歳出削減の取り組みをしっかりと行っていく必要がある。

●今後の対応

この対応として、企業誘致の推進や、各年度の決算状況などにより、必要に応じて計画の見直しを行うなど、毎年の予算編成で対応していく。

これからも改革の視点を持ってがんばって
いこう！



5 時間目：鎌ヶ谷市のこれから「2.財政状況は大丈夫？」

17

鎌ヶ谷市はこれまで1回も赤字になったことがないよ。今日お伝えした令和6年度決算では、約17億9,000万円の黒字（※1）だよ。



いろいろ説明してもらったけど、鎌ヶ谷市の財政は大丈夫なんですか？

2. 鎌ヶ谷市の財政状況は大丈夫？

○財政に関する様々な基準

- ・国は地方公共団体の財政状況を統一的な指標（※2）で明らかにするため、法律により注意しなければならない基準（※3）を設けている。
- ・鎌ヶ谷市はそれらの基準をすべてクリアしている。
ただし、少子高齢化の進展により福祉に係るお金（扶助費や繰出金）が増加しているほか、借金の返済など、義務的なお金も増加している（※4）。
- ・今後、企業誘致の推進や行財政改革を進め、毎年度の予算編成の中で一層の歳入確保と歳出削

減を行う。さらに、国の地方に対する財政政策に注視して、市民サービスの向上に配慮しつつ、堅実で持続可能な財政運営をしていく。

※1 国が定める全国統一の計算方法で「**実質収支**」のことをいいます。

実質収支：1時間目で出た歳入と歳出の差額（形式収支）から、令和6年度に完了できず、令和7年度へ繰り越した工事などのための繰越金を差し引いた額のこと

※2 国は市町村が借金をしすぎないように**実質公債費率**（標準財政規模に対する借金の返済額の大きさを示すもの）と**将来負担比率**（標準財政規模に対する債務残高の大きさを示すもの）を設けている。

※3 **早期健全化基準**（イエローカードのようなもの）のことをいい、この基準を上回らないことが財政状況が健全であるといえる。

例）令和6年度決算の実質公債費率：6.8%（早期健全化基準：25%）

将来負担比率：45.7%（早期健全化基準：350%）

※4 **経常収支比率**（市税など決まった収入が、必ず支払わなければいけない経費にどれくらい使われているか示すもの）は、令和6年度決算で、国基準では98.2%。この比率が低いほど財政状況に余裕があり、自由に使えるお金が多いことを表します。逆に100%に近いと余裕がなくなります。